



卓 話

年育成委員会の委員長は安岡親睦活動委員長が兼任するということで引き受けてくれました。これから1年宜しくお願い致します。

クラブ協議会

★小畑SAA委員長

前安田委員長から特別の引き継ぎ事項はありませんでした。今期方針はクラブ計画および活動概況報告を読んで頂ければと存じます。ここでお願いがあるのですが、今会長が座っているメインテーブルはお客様が来ても3、4席空いてしまいますので、率先してメインテーブルに座って欲しいと思います。席が空いている場合は指名しますので、必ず行って座って頂きたいと思います。また、お客様が見えられた時は、紹介者は勿論、その他の方も接待してお話をしたいのでご協力お願い致します。



★柿原会計

予算については留学生の受け入れ以外、ほぼ例年通りです。皆さんからお預かりしている会費を有効かつ適切に使い、充実した1年にしたいと頑張りますので宜しくお願い致します。

★関根社会奉仕委員長

早いもので四谷中学の奉仕活動も10年目となりました。節目の10周年ということで私も頑張りたいと思います。根岸会員が始めた親子防災訓練は、現在四谷中学で安全セーフティ教室として授業の一環で行われています。また浅羽会員が始めた俳句の会も修学旅行の定番となり、思い出として俳句を作るなど、大変好評を得ていると先生方から聞いております。また坂本会員の野球教室もヤクルトとの提携で継続されています。秋葉賢会員が昨年からはじめた藍染めの教室も、1年生が染めたTシャツを運動会に着て出て大変好評であったと、先生からお礼の言葉を頂きました。このような活動を続けてきた結果、四谷中学は地域共同学校のモデル校の指定を受けました。私の考えではこれだけ長くやったので、節目として別の社会奉仕をしなくてはという考えもあります。皆様からも色々なアイデアを提供して頂きたいと存じます。最後に、井出会員が退会したので青少

★安岡親睦活動委員長

親睦委員長と青少年育成委員長を仰せつかりました安岡です。活動方針は、会長・幹事のもとに大人のクラブを目指すということで、移動例会、忘年家族会など、大人の雰囲気が進めさせて頂きたいと思います。10月の移動例会ですが、今回は宿泊を考えています。太田会員の箱根のホテルを日・月曜日利用する予定です。日曜日に行き例會をし、その翌日に仕事のある方はお帰り頂き、泊まれる方は宿泊して翌日解散を考えています。青少年育成については、昨年副委員長をやっていたので、繰り上げという形になります。秋葉賢社会奉仕委員の時に小学校、中学校を回って、AEDの訓練などして色々といい勉強になりましたので、そういうことをこれからも続けて行きたいと思ひます。

★篠田会報委員長

今年で会報委員になって3期目ですので、会報委員のことは少し解るようになり、今年度は委員長としてやらせて頂きます。会報委員会はITの方も一緒に担当することになっており、今迄安田会員がかなり頑張ってHPをつくっていましたが、お1人だけの負担は良くないと思いますので、今後の為に私もHPの更新の勉強をしていこうと思ひています。それから会報は基本的には参加できなかった会員に情報を流す形で続けたいと思ひます。四谷ロータリークラブ全体に貢献できる活動をしたいと思ひます。

★佐藤会員増強委員長

会員増強委員会は活動計画書の12Pに書いてあるように、副委員長に武田会員、委員に相沢会員、川瀬会員、近藤会員というメンバーとなっています。また心強い味方として岩野会員にも手伝って頂きます。どうか宜しくお願い致します。

5月18日に地区の会員増強セミナーがあり、多田ガバナー、今年度の上野ガバナー、廣嶋ガバナー補佐がご参加になりまして、合計110名位の方が見えての会合がありました。気付いたところだけ2、3報告させて頂きます。私どもの第2580地区は最盛期に4900名でしたが、2010年の4月現在

で3245名となっています。世界的に見るとアメリカ、日本、オーストラリアがロータリー会員減少のトップ3ということです。この地域における減少の特徴の一つとして、職業奉仕としてはロータリーが基本的なところを押さえているけれども、様々なNPO法人が出来、そこに活動を移す方がいる為ということでした。10年程前からRIは、増強拡大方針を出しています。昨年では、とりわけ会員増強を強く言っていますが、組織は新しい人を入れないと衰退するということもあり、増強も考えねばならないということです。RIも危機感を感じて、そろそろ曲がり角に来ているのではないかという感想を持っているそうです。

また、RIでは公共イメージのアップに関して、皆さんに情報を提供する活動が出来ていなかった部分があったので、全世界で3年程ロータリーの情報活動をするコーディネーターの役職が出来たそうです。アシスタント・コーディネーターとして多田氏が任命されたということでした。新聞広告等でRIがどういう活動をしているのかなど、今後も皆さんにお知らせし、地域の皆さんに共感を持ってもらえるような活動を続けていくとのことでした。

また、フェイスブックなどのソーシャル・メディアがありますが、そうしたものを使って、現在いくつかのロータリークラブが活動の内容を若い人に向けて発信しています。それ以外にもロータリークラブの公共奉仕広告セットなど効果的な広報に関する手引書とか、金パッチとかありますが、全部有料ですので理事会で相談しながら、どこかに置いてもらうなどして、ロータリーの活動を理解して頂く予定です。

★坂本会員（規定審議会報告）

シカゴにおいて4月25日から5日間行われたRIの規定審議会の採決の結果報告が、6月3日京王プラザホテルでありました。パストガバナーの戸田氏が日本を代表して行かれ、219件にのぼる色々なことを5日間にわたり英語で採決してきたそうです。この規定審議会の審議により3年に1度手続要覧が改訂され今度2010年版が出ます。この4月に行われた審議について、各クラブの意見を出して欲しいということと言われています。中でも戸田パストガバナーは重要な案件5つほど取り上げていますが、特に2つのことについて各ロータリークラブでも話し合い、賛否を出して欲しいとの

ことでした。

1. 10-06、Eクラブを規定する件です。第2580地区の中にEクラブを2つ作ることができます。Eクラブとは何かといいますとインターネットによって情報交換して出席したということにするものです。顔が見えないクラブになりかねない、ロータリークラブの本質とは違うのではないかと問題視する意見もあるようです。採決をとったところ賛成は430、反対は85で、この様な時代ですので、とりあえずEクラブは肯定的な意見が多かったようです。各クラブではどの様に考えているのか、出席率のクラブ運営等も含め問われているところでした。このEクラブを作ることでも問題なことは、各クラブの会員を抜けてEクラブの方へ加盟する会員が出てくる可能性があることです。RIとしては会員を増加し、会費を増やす意図があると思いますが、本当に皆のつながりが出来るかということ、出来ればこれは反対して欲しいという感じを受けました。

2. 10-87、第5奉仕部門を作るか否かということでした。4大奉仕は現在、職業奉仕、クラブ奉仕、社会奉仕、国際奉仕です。その中で青少年育成や、新世代への奉仕等は社会奉仕、国際奉仕の中で扱われていました。第5奉仕部門として、新世代の奉仕部門を作るということは、議論が色々あるところです。確かに今後の新しい世代を育成していく為には、この様な奉仕部門も必要かと思いますが、これは採決が拮抗してしまっていて、賛成が262、反対が250という非常に判断が難しいところでありました。ただパストガバナーの意見ではこの様に次から次へと奉仕部門を作っていたら大変ではないか、今現在の国際奉仕、社会奉仕の中でうまく新世代奉仕にあたるものを運営出来たらいいのではというニュアンスのことを言われました。

この報告会には6月3日、私と廣嶋副会長と鯉江会員の3名参加致しましたが、なかなかそこでどのような結論を出すかというのは難しいと思います。そこで一番最後、10-205、審議会決定の一時保留に関する規定を改正するというのがあり、今までは全体の10%であったのが、全体の5%のクラブが反対をすれば決定事項の効力を一時保留することが出来ることを利用して、是非各クラブで国際ロータリーへ、賛成、反対の意見を寄せてもらいたいということでした。そのことについては今期小林会長と横山幹事にお任せし、理事会で色々協議決定して欲しいと思います。